

赤羽台三丁目自治会
会長 福田伸樹

「あいさつ」

皆様如何お過ごしでしょうか。今夏、コロナ禍の中で行われた東京オリンピックは感染拡大が大変心配されましたが無事に終了しました。そして、日本選手団の活躍ぶりは私たちに感動を与えてくれました。

ようやく緊急事態宣言は解除され、「日常」に戻りつつあります。このまま、新型コロナウイルスが治まることを願うばかりです。

自治会としてはコロナ禍の中、十分な活動ができませんでしたが、今後は「高齢者見守り活動」を含めて身近な自治会として活動をしていきたいと思います。皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

新任役員「あいさつ」

五月の書面総会におきまして副会長の中村英雄氏と防犯副部長の穴山牧平氏が退任し、後任には江藤澄義防犯部長が副会長に就任しました。また、江藤氏と穴山氏の後任に加藤和幸氏が防犯部長、佐藤明義氏が防犯副部長にそれぞれ就任しました。

防犯部長 加藤和幸

この度防犯部長に就任いたしました加藤和幸と申します。赤羽台三丁目に居を構えてから32年が経ちました。そのほとんどの期間マンションで生活しており、自治会活動には参加しておりませんでした。一昨年の秋に第3班11組の一軒家に転居してまいりました。これから皆様と協力して、この地域を安心・安全な街にするために努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。「守ろうよわたしの好きな街だから」

クレーン車横転事故

11月16日、午前10時頃、北区赤羽台3-14先で崖下約5メートルにシヨベルカーを下ろそうとしたところ、道路のひび割れとクレーン車がバランスを崩し、逆立ち状態で横転しました。

避難施設開設の準備

この約14トンのクレーン車の移動・撤去する際の二次被害を防ぐために、北区危機管理室から自治会館を避難施設として提供するように求められました。

自治会としては午後二時頃から役員が自治会館に参集し、午

後九時頃まで今後の対応策を協議しました。

幸いにも、アパート所有の大家さんと解体業者が手配したホテルに約30世帯の方が避難したそうです。

要望事項を伝える

まだ、午後九時の段階ではクレーン車は逆立ち状態で、これを撤去できる状態ではありませんでした。自治会として左記の要望事項を北区危機管理室の方に伝えました。

一、避難者へ作業の経過報告や避難期間の予測並びに保証等に関する説明をすること。

二、避難している間の空き家への防犯対策

三、擁壁の保全対策の強化

以上、三点を申し入れました。

危機管理室等からの報告

・11月17日、午前三時頃 クレーン車の横転状況を解消した。

・午前五時頃 クレーン車の移動・撤去が完了した。

・午後十二時頃 解体業者二者から避難者の対応と崖地補修に関する報告及び事故を起こした謝罪があった。

けが人なし

夜を徹して行われた、クレーン車の移動・撤去作業が無事終了しましたが、幸いにもけが人

が一人も出なかったことは不幸中の幸いでした。

今後自治会としてはこの経験を生かした防災・防犯対策の徹底を図っていきたいと思います。



【主な自治会活動記録】

8/14	第2回見守り活動準備会	11/1～	地域見守り活動
9/19	第3回見守り活動準備会	11/7	連合自治会防災訓練
9/21	秋の交通安全運動(～9/30)	11/9	秋の火災予防運動(～11/15)／日赤常任委員会
9/29	掲示板点検	11/15	連合自治会長研修旅行
10/6	会長会議	11/20	地域見守り活動委員会
10/8	D1ポンプ点検	11/24	清掃協定会地区別懇談会
10/16	自治会定例役員会	11/27	避難所開設訓練(於：赤羽台西小学校)
10/20	防災講習会	12/22	輪投げの会忘年会
10/31	ふるさと会親睦旅行(～11/1)		

自治会の動勢

道路拡幅が実現しました

平成29年4月19日、富田前会長名で道路拡幅についての要望書を花川北区長に提出をしました。その後、北区と東京都営住宅局との土地無償譲渡に関する調整やブロック塀の一部が隣接する方の所有であり、この方が海外に赴任をしていたため、ブロック塀除去の了解を得ることができました。

この度、隣接する方との連絡・了解が得られ道路拡幅を実現する運びとなりました。このことにより、緊急車両の通行が可能となり地域の防犯・防災対策の向上を図ることができるようになりました。



上：拡幅後の道路



下：拡幅前の道路

ふるさと会

奥武蔵を訪ねる



小雨の能仁寺境内

■ 10月30日から、一泊二日、ふるさと会メンバー6人で晩秋の奥武蔵路を訪れました。

■ はじめに、飯能市立博物館を訪れました。運良く、ここでは

大河ドラマ「青天を衝け」の主人公渋沢栄一翁の足跡と己の義を貫き、飯能戦争に散った渋沢平九郎の悲しい運命が紹介されていました。■ その後、そぼ降る雨の中、飯能戦争「振武軍」の本営となった曹洞宗能仁寺を訪れました。■ 宿は西武秩父線吾野駅から車で10分ほどの休暇村「奥武蔵」に宿泊しました。広々とした

浴場で一日の疲れをとり、色とりどりのバイキング料理を満喫し一日を終えました。■ 会員の皆様、来年も親睦旅行を企画しますので、是非、ご参加してみませんか。宜しく願います

桐ヶ丘地区総合防災

訓練が開催されました

11月7日、午前10時から桐ヶ丘団地N地区自治会59号棟広場等で左記の通り実施されました。(旧桐ヶ丘北小学校) ■ 特に、今回の訓練では水害に見舞われた浮間地区からの避難者を受け入れる実践的なものでした。

参加団体	桐ヶ丘地区防災会議・ボーイスカウト東京北第1団・浮間地区自治会連合会・赤羽台消防署・赤十字奉仕団桐ヶ丘連合分団・青少年桐ヶ丘連合地区委員会・桐ヶ丘/浮間地域振興室
参加者数	362名
訓練内容	首都直下型地震が発生し、北区でも震度6強を記録したとの想定訓練と共に、荒川氾濫による水害における避難者を受け入れる実践的訓練を兼ねて行われた。・避難所体験訓練・初期消火訓練・スタンドパイプ使用による放水訓練・防災関連の展示・ゲーム・応急救護訓練・炊き出し訓練

日本赤十字奉仕団
赤羽分団報告

令和三年度の赤い羽根共同募金につきましては左記の通りのご協力を頂きました。心より御礼申しあげます。

記
募金協力世帯 百八十九世帯
総額 七〇、五〇〇円

■避難所施設の鍵を

預かりました

赤羽台三丁目自治会の災害時に避難する施設は八幡小学校です。これまで、多くの自治会が鍵を保管していなかったため、災害時にいち早く避難することが難しい状態でしたが、この度、自治会連合会の要望が実現しました。

■見守り活動が始まりました

原則75歳以上、一人暮らしの高齢者宅を訪問し、健康状態や日常生活の状況を確認すると共に、高齢者とのコミュニケーションを図ることが目的です。

定例輪投げの会

- 毎週水曜日9:30～
- 自治会会館内

定例グランドゴルフ

- 毎週月曜日9:30～
- 緑道公園グランド

いずれも無料です。遠慮なくご参加下さい。